

看護連盟 いばらき

第 46 号

2019 年 10 月 25 日号

茨城県看護連盟
水戸市緑町 3-5-35
TEL 029(225)3992
発行者 会長 山本かほる
info@ibaraki-kangorenmei.jp



祝

当選

おめでとうございます!!

福

目次

会長あいさつ	2
看護職議員活動報告	3
第25回参議院議員選挙 石田まさひろ参議院議員 当選	4~5
日本看護連盟通常総会代議員報告・日本看護連盟通常総会に参加して	6
茨城県看護連盟通常総会報告・役員退任・ご来賓の方々	7
茨城県看護連盟総会ミニ決起大会・茨城県看護連盟政策懇談会・茨城県看護連盟総合役員会	8
2019年度研修会報告・国会見学会	9
施設紹介・私たちの支部	10
青年部委員会活動報告・癒しのコーナー・ただいま育メン中	11
編集後記	12

令和元年度会員数
(R1.9)

5,093名

茨城県看護連盟会長あいさつ



祝 看護職参議院議員石田まさひろ先生ご当選おめでとうございます。

茨城県看護連盟 会長 山本 かほる

会員の皆様には日ごろより、看護連盟の活動にご支援ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
さて、令和元年度6月の通常総会、ミニ決起大会が盛会に行われた後、7月の参議院選挙に臨み、本県におきましてはこれまでにない最高の好成績を示すことができました。

2年間に亘る活動を通して、目標獲得数にはおよばなかったにもかかわらず応援する会員はじめ子会員、一般会員、石田まさひろ候補者の力が結集された結果と評価しています。

さらに今回は多くの地方議員の皆様の温かいご支援のもと、地域の支援者との信頼関係や連携が密に図ることができたことも好成績につながった要因として考えています。今回の活動を通して今後、より良い連盟活動へ発展させていけるよう引き続き皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

日本看護連盟会長あいさつ



日本看護連盟 会長 大島 敏子

第13代日本看護連盟会長に、ご推挙頂いた大島敏子です。

昭和34年7月、日本看護協会に「看護政治連盟設立準備委員会」が発足、初代看護協会長の井上なつゑ氏が戦後初めての参院選に当選、厚生省医務局に看護課を新設（S23）。その後9年間、議員を出せなかったとき何が起ったのか？

昭和31年には、厚生省看護課が廃止され、年々劣悪になる労働環境を変革するため、政治的活動の重要性を再認識し、看護協会の目的を達成するための組織団体を設立したのが日本看護連盟誕生秘話です。それが現在の連盟活動の原点で、「Nursing now」＝看護の力で社会を良くしよう！という活動にも繋がっているのです。

令和の時代、連盟活動は、「立」から「律」への意識変革です。「立」とは経済的・技能的自立で、「律」とは自分なりの価値基準や信条、理念をもち自ら判断・行動することです。「自律した看護職」として、明るく・楽しく・元氣よく、進めて参りましょう。

茨城県看護協会会長あいさつ



公益社団法人茨城県看護協会 会長 白川 洋子

日頃より、本協会の運営にご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

7月の参議院選では、素晴らしい結果となり看護職の未来に期待とともに大きな励みを感じたところでした。今後も、茨城県看護連盟とともに看護職の就労環境を整えることにより、県民の皆様が安心して健康に過ごすことができるよう力を尽くす所存です。また、2020年までナ

シングナウキャンペーンが行われており、「看護の力で健康な社会を」のスローガンは連盟と協会とがともに目指す姿でもあります。

さて、少子高齢化による人口減少が医療や看護に及ぼす影響はますます大きくなることから当協会では今年度の事業方針・重点事業として、1) 少子超高齢社会に対応する人材育成、2) 看護職の働き方改革の推進、3) 地域包括ケアにおける看護提供体制の推進、4) 組織力強化を掲げて活動しております。社会の変化により、看護職の果たす役割、期待も変化し高度急性期医療から在宅へ、また治すことから予防へと変化しています。また、働き方改革を推進していく中で、ワークキャリアだけでなく自分らしく生きるライフキャリア志向が高まっています。このような状況の変化により、看護の機能を高めていくためには4つの重点事業は欠かせないものとして掲げました。

今後も本事業にご理解とご協力を引き続きお願いするとともに、看護連盟のご発展を心よりお祈りいたします。





看護職議員活動報告



『石田まさひろ先生ご当選、おめでとうございます』

衆議院議員 あべ 俊子

茨城県看護連盟の皆さまにおかれましては益々ご健勝のことと存じます。

7月の参議院選挙におかれましては石田まさひろ先生の栄えあるご当選、誠におめでとうございます。

看護連盟の皆さまから多大なるご支援をいただき、看護系議員の議席を守ることができたと、私からも心より御礼申し上げます。

さて、令和元年度も半ばを迎え、来年度の診療報酬改定を見据えた議論なども深まってきております。より良い看護が認められる制度、働き続けられる看護の現場、いつまでも生きがいを持つことができる社会など、目の前にはたくさんの課題があります。

看護は医療と生活と人生を繋ぐことができる職業です。高齢社会の日本が持つ課題を一つずつ解決していくため、ぜひとも皆さまからの忌憚ないご意見をいただきたく思います。今後ともご指導賜りますようお願い申し上げます。



自民党文部科学部会長 参議院議員 たかか い 恵美子

茨城県看護連盟の皆さまにおかれましては、お健やかにお過ごしのことと拝察いたします。令和初の参議院議員選挙では石田まさひろ議員を再選いただき、誠にありがとうございます。看護職を代表する議員として、今後ますますの活躍が

期待されますので、引き続きよろしくお願いいたします。

厚生労働副大臣に着任後、外国人労働者の受け入れ体制整備など広範で深遠な働き方改革の推進にあたっています。また、2040年をめざす社会保障制度改革の方向性について議論を進めています。

就業女性数が増え育休取得率も上昇した一方、看護の現場では、各々の将来を見据えたキャリア形成環境の整備が一層重要となっています。個性や能力を発揮し一人ひとりが輝ける未来のために、これからも地道にがんばります。



衆議院議員 木村 やよい

茨城県看護連盟の皆さま、こんにちは。

参議院選挙の応援お疲れ様でした。私も京都三区で一生懸命に応援しました。石田まさひろ先生の当選を一緒にお祝い致しております。

このたび、総務大臣政務官を拝命しました。私は情報通信、放送行政、郵政行政、郵政民営化などを担当します。これまでの厚生労働行政とは違う分野での就任となり、身の引き締まる思いがいたします。

副大臣、政務官ともに高市早苗大臣を支え、総務行政に力を尽くしてまいります。

活動は、総務省ホームページ、動画チャンネルでご覧いただけます。

令和の時代に看護職がますます力を発揮する、そんな社会になるよう、これからも看護職議員として、看護と政治をつなぐ役割を果たしてまいります。

女性、母親、看護職の視点を生かし「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、皆さまのご期待と信頼に応えてまいります。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



医療関係者の中 トップ当選

第25回参議院議員選挙

石田まさひろ参議院議員

7/15
遊説

協和中央病院・障害者支援施設すみれ園



水戸駅南口さくら東公園



応援
ありがとう
ございました

結城病院



古河とりせん総和店東側



票とりくん3羽



参議院議員選挙

参議院議員 当選おめでとうございます

当選時の写真



参議院議員
石田 昌宏

茨城県看護連盟の皆様
皆様のお力をいただき、7月の参議院選挙では医療福祉系の立候補者の中で最高得票を得て、再び医療社会保障政策の中心で働く重責を担うこととなりました。

既に新しい任期がはじまっており、国会では新たに自民党と参議院自民党、それぞれの副幹事長を拝命しました。いわゆる汗をかく地味な仕事ですが精一杯努めてまいります。

看護職員ひとりひとりの働く環境を改善し、「いい看護ができた」という実感を日々得られる、プライドとプロ意識をもって看護が出来る、そんな現場をめざします。

そのために必要な人員確保、ヘルシーワークプレイスづくりの浸透、処遇の改善、資質の向上、すべての制度を整えたい。

Nursing nowの精神を広げ、看護の力で明るい未来を導きます。

ひとりひとりが幸せを実感しながら暮らしているなら、長寿社会は幸せを長く感じる明るい社会であるはず。しかし、未来に対して不安を抱く方が多いことも承知しています。では長寿社会で幸せを実感するために何が必要でしょうか。

たとえ、高齢になったり障害を持ったり病気になったりしても、あるいは人生を終わろうとする時でも、適切で十分な支えがあれば幸せを感じることができる。

それは私が看護師としてベッドサイドで患者さんと寄り添いながら確信してきたことです。

今必要なのは、確かな支えです。支える人としくみをしっかり確立しなければなりません。

そのために健康医療福祉等の様々な現場、そして暮らしの場での多くの課題を解決して参ります。

また来年の診療報酬改定に向け看護連盟の皆様と歩調を合わせ、議論を進めています。記録の簡素化も直近の課題として取り組んでいるところです。

今後とも見守り続けていただけますよう、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。



2019年度 日本看護連盟通常総会代議員報告

日時：2019年6月14日(金) 13:20～16:00 会場：ザ・プリンス パークタワー東京



古河支部長 金子 まり子

参加者は1,658名であり、はじめに日本看護連盟の草間会長の挨拶では、「日本看護連盟は本年60周年を迎える事になり、この間、看護を取り巻く環境は大きく変革した。看護連盟は現在、20万人の会員を超える医療福祉団体として大きな組織に成長している。看護協会が抱える重点政策を支えるという役割があり、今後さらに看護職は成熟し、自律して“看護の力で社会を変えましょう。”と熱く呼びかけた。来賓祝辞では、日本看護協会の福井会長は、「今年度の看護協会の重点政策として、「看護基礎教育の推進」、「地域包括ケアにおける看護提供体制の構築」、「看護職の働き方改革の推進」、「看護職の役割拡大の推進と人材育成」である。また、世界30カ国で「Nursing nowキャンペーン」が行われ、看護職が活躍できる社会の実現を目指し取り組んでいる。看護実践の場で看護協会と看護連盟は協働していくことが必要である。」と挨拶された。また、あべ俊子先生、高階恵美子先生、石田まさひろ先生、木村やよい先生から祝辞を頂き、小泉進次郎他多くの国会議員からも祝辞を頂いた。

議事は、提案された議案全てが承認された。

選挙対策では、看護政策を通すためには高い得票数で当選する必要がある。30万票を最低目標とし、親会員・子会員に必ず投票して頂く。親会員の60%は期日前投票に行くなど目標を掲げた。投票用紙には“石田まさひろ”の名前を書く。“数は力、看護連盟の力は未来を変える”選挙の勝利に向けての意気込みが発信された。2019年度日本看護連盟通常総会は盛大に開催され、滞りなく終了した。



2019年度 日本看護連盟通常総会に参加して



水戸中央病院 中島 邦夫

日本看護連盟通常総会に参加し、1,400名を超える参加があった。茨城県のブースは中央の最前席で、一番盛り上がっていた。

はじめに各大臣から挨拶を頂いた。次に私達の代表議員あべ先生、たかがい先生、木村先生より挨拶があった。来賓の方々の挨拶を拝見していると、いかに看護連盟が世の中に与えている影響が大きく、重要であるかが伝わってきた。小泉衆議院議員も挨拶され、「年金」の話がされた。知る権利、知らせる権利が不十分であると話され、情報の共有、伝達が大切であると認識した。最後に我らの石田先生が挨拶され、全国を回り、現場の声を政界に伝え、様々な政策を実現されてきており、実行力、決断力を兼ね備えての万全の態勢で選挙に臨む事が出来ると実感した。今後も石田先生が国会で活躍される事で、私達の処遇や社会的地位の向上にも繋がるため、スタッフと共に選挙に行き協力して参ります。

今回もこのような素晴らしい機会を与えて下さいます。誠にありがとうございます。感謝致します。



アイピークリニック 大内 美幸

昨年に続き、参加させて頂きました。茨城県では石田先生のイメージカラーの赤のTシャツ・タオルを全身にまとい、総会から一丸となった光景がとても印象

に残っています。

草間会長からは、看護連盟創設60周年の節目に、諸先輩方の努力、足跡を今後より一層強化し、力強い組織にするべく、会員としての役割を見返し、成熟していきたいと感じました。

まずは第一に「選挙の勝利」7月の参議院選挙に向けて、残された期間で、看護連盟の組織力・政治力をアピールすべく、「数は力」高得票での当選、看護の代表を国政に送ります!!

そして、“Nursing Now” 看護の力で健康な社会を!! 今後、2025年、2040年問題、人生100年時代、医療・福祉のニーズに応え、支えるべく看護職として自律・成熟すべく努力が必要であると改めて実感しました。

決起大会では皆様の一丸となった熱気ある応援歌にコールで盛り上がり、その中で茨城県看護連盟ではおなじみの“票とり君”が3羽に増え、応援させて頂きました。



A photograph showing three women standing behind a podium. The woman on the left is wearing a red shirt and holding a large pink bouquet. The woman in the center is wearing a white jacket over a red shirt and is speaking into a microphone. The woman on the right is also wearing a white jacket over a red shirt and is holding a large pink bouquet. The podium has a sign that reads "議長 謝" (Chairman Xie). The background features a banner with the text "慶祝中華民國九十二年" (Celebrating the 92nd Year of the Republic of China) and "婦女會" (Women's Association). The image is framed by a decorative border of pink and white flowers.



茨城県知事	大井川和彦
日本看護連盟 常任幹事	長沢恵美子
公益社団法人茨城県看護協会 会長	白川 洋子
参議院議員	上川 良祐
茨城県議会議員	白田 信夫
衆議院議員	梶山 弘志
衆議院議員	額賀福志郎
衆議院議員	葉梨 康弘
衆議院議員	田所 嘉徳
衆議院議員	永岡 桂子
衆議院議員	石川 昭政
衆議院議員	国光あやの
衆議院議員	神田 裕
参議院議員	岡田 広
参議院議員	小川 良祐
茨城県議会議員	上月 一成
茨城県議会議員	伊沢 勝徳
茨城県議会議員	萩原 勇
茨城県議会議員	星田 弘司
茨城県議会議員	磯崎 達也
茨城県議会議員	山野井 浩
那珂市長	先崎 光
水戸市議会議員	後藤 通子
茨城県園芸科技士連盟会長	鈴木 一央
白民党茨城県支部連合会協和支部長	柳田 雅美
白民党茨城県支部連合会開城支部長	國府田利夫
白民党県連女性局若間支部女性部長	長谷川きい
あひい会代表	持丸 孝子
21世紀いばきをつくる会顧問	郡司 うめ子
白民党県連女性局美浦支部女性部長	宮本 富枝
豊田 文子	
東洋羽毛毛関東販売(株) 事業部長	茂木 宏光

茨城看護連盟

総会ミニ決起大会



若い力が未来をつくる!!



青年部の皆様
ありがとう
ございました



8/8

令和元年度 茨城県看護連盟政策懇談会



結城支部長 古沢 信子

8月8日に茨城県看護連盟政策懇談会が行われ、茨城県看護連盟選挙対策委員と11名の県会議員の先生方で、第25回参議院議員選挙の総括を行いました。戦後2番目に低い投票率だった今回の選挙では、石田昌宏候補が医療界ではトップ当選となったこと、本県として得票数が伸びたことは大きな成果でした。青年部委員会や看護協会、県議・市議から協力が得られたことも大きな力となりました。議員の先生方とお話することで、選挙への取り組み方・戦略・選挙後の活動など、教えを頂くことが多くありました。看護職が生きいきと働き活躍できる職場を創るためには、看護職を国会に送ることが重要です。その重要性を看護職1人1人が理解し、一丸となって次の選挙に向けて取り組むことが課題だと改めて考える1日となりました。



8/9

令和元年度第2回 茨城県看護連盟総合役員会

～参議院議員 たかがい恵美子先生 来県～



鹿嶋第2支部長 谷川 秀子

令和元年8月9日(金) 茨城県看護連盟総合役員会終了後に、参議院議員たかがい恵美子先生がお忙しい中、水戸ブラザホテルにお越し下さいました。そして、笑顔で「茨城頑張ったね、明るく、楽しく選挙しているね。」と言って頂き、感動しました。しかし、「看護連盟は人脈や信頼性が低い。」との一言もあり、活動中に「頑張っているね。」「おつかれさま。」と、声を掛けて頂いた人達との繋がりをもっと大事にしていこうが必要かと思いました。選挙前だけでなく、選挙後も1票を入れてくれた皆様にお礼を言ったり、はがきを書いたりすることで、次の選挙に繋げていくことが出来る。日頃から人脈、人間関係を大切にしていこう事が、信頼に繋がっていくのだと反省する事ばかりでした。

最後に、たかがい先生と記念撮影をおこない、有意義なひと時を過ごす事ができ、お忙しい中お越し下さり本当にありがとうございました。



2019年度 研修会報告

演題：「仕事でうまく活用できる交渉術」

2019年5月11日(土)

講師：NKN代表エグゼクティブディレクター 西部文理大学看護学部客員教授 教授

北浦 暁子 先生



株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 小室 万左子

北浦暁子先生をお招きして水戸プラザホテルで開催された研修会は、募集人員を超える参加者で会場が埋め尽くされ、会員の関心の高さが窺えました。

看護管理者の代弁者でもある先生の講義に受講者が大きくうなずき、誰もが同じ問題を抱えている事が伝わってきました。先生の言葉を聴き漏らすまいと、受講者が一斉にペンを走らせていたのも印象的でした。

交渉前には合意不調時の選択肢 (BATNA) : Best Alternative to a Negotiated Agreement を準備し、交渉決裂時のギリギリの譲歩ラインを押さえておくことが重要であり、そのためには準備が欠かせないことがわかりました。

交渉はおしつけではない。やってほしい相手のことも聞き入れる。お互いにとってより良い結論を導き出すことが重要であるということを心がけ、対話に臨みたいと思います。懸命な合意をめざして、合意形成のためのスキルに磨きをかけたいと思います。交渉が得意な人も苦手な人も、管理者もそうでない人も、皆に受講を勧めたい研修でした。

演題：「睡眠セミナー」～良質睡眠でキラキラ輝く私に～

2019年8月24日(土)

講師：東洋羽毛北関東販売 (社) 日本睡眠教育機構認定睡眠健康指導士

新矢 昭吾 先生



医療法人社団 常仁会 牛久愛和総合病院 粉川 竜也

日々の看護の中で、患者様の睡眠の質向上には苦慮していることが多く、カンファレンスのテーマとなることも多いのが現状です。睡眠不足は様々な疾患や症状を引き起こすだけでなく、時には大きなアクシデントに繋がります。今回、良質な睡眠を確保するための知識として、就寝時間にこだわらない、同じ時刻に起床するなど新たな知識の獲得に繋がりました。実際の現場では睡眠薬に頼る場面も多くあり、薬を使用せず、良眠を獲得できることは非常に素晴らしいことだと思います。また、自分の身に置き換えてみても睡眠の質の向上は健康維持だけでなく医療事故防止や業務効率の向上に繋がります。今回学んだことをスタッフと共有し、スタッフ・患者様と共に良質睡眠に向けて取り組んでいきたいと思っています。このような興味深い貴重な研修を企画していただき、ありがとうございました。

国会見学会

(2019年9月6日(金))



美浦中央病院
柏崎 恵子

今回、茨城県看護連盟主催の国会見学会に参加しました。

普段、テレビでしか見ることの無い国会議事堂の内部を拝見し、ここに至るまでの歴史や様々な仕組みを拝見することができ、貴重な経験をさせて頂きました。また、議員の先生方から様々なお話を聞き、介護福祉士が集まらない現状やAIが開発される中、看護の人工知能の難しさなど様々な問題があると実感しました。また、看護を取り巻く環境を改善して行くには、私たちの声をもっと国会に届ける必要があると実感しました。そのためには、看護連盟の活動が重要な役割を果たすと考えます。今後も、看護連盟の一員として活動できるように努力していきたいと思っています。



東京医科大学
茨城医療センター
石山 真澄
高橋 知子

茨城県看護連盟国会見学会に参加し、国会議事堂・参議院議員会館・総理官邸を見学させて頂きました。国会議事堂の壮大な存在感と国会の構造、伝統、警備状況の厳格さ、歴史を感じることができ有意義な研修となりました。

また参議院議員、高階恵美子・石田昌宏先生、衆議院議員、石川昭政・永岡桂子先生、のお話を伺い、議員の

先生方は地方を回り、現場の声をよくきいてくださっている事を実感しました。現在自分達が抱える課題や変えていきたい内容を直接国へ伝えていく為には、看護師の中から一人でも多くの議員を輩出するという重要性が理解できました。

施設紹介

牛尾病院



まごころでみる牛尾病院

看護部長 中川 恵子

当院は茨城県南部の龍ケ崎市にあり、一般病床51床（包括ケア病床32床含む）、医療療養病床60床を有し、

昨年8月には介護療養病床60床を介護医療院に転換しました。

外来は一部の専門診療以外は予約制を導入せず、乳がん健診も受診した日に検査を行えるように配慮しています。入院は地域の医療機関などと連携し、患者のニーズに添ったサービスの提供のため当院関連施設の介護老人保健施設やグループホーム、介護付き有料老人ホーム、通所リハビリ、訪問看護・介護を利用し、最期まで住み慣れた地域で暮らせるよう支援しています。

組織の強みは入職時より多職種協働を意識したオリエンテーションや研修会、委員会活動、病院行事などを通して信頼関係を築き、各部門の垣根をなくしたチームで働いていることです。看護部も施設や在宅サービス事業所と協力し合い、在宅に目を向けた研修を実施中です。これからも全職員で「まごころ」を提供していきたいと思います。



青洲会 神立病院



看護部長 前田 照美

診療科：18科

職員数：471人（看護師91人・准看護師24人・看護補助者58人）

病床数：160床

急性期一般病床60床・急性期一般入院料4（10：1）

稼働率98%・平均在院日数：15.3日

療養型病床53床・療養病床入院基本料（1）

稼働率98%

回復期リハビリテーション病床47床・回復期リハビリテーション病床入院料3

稼働率97.5%

勤務体制：2交代制

（2019年9月1日現在）

当院では、地域の方々の生活を医療・看護・介護を通してサポートする施設づくりを目指しており、急変時対応・在宅医療・入院支援・認知症ケア等に力を入れています。又、退院前後訪問は、病棟と訪問看護の連携により安心して自宅に帰って頂けるように行っています。私達は、これまでの常識にとらわれず新しい発想で共に挑戦し、地域の皆様が自立した生活を送れる様に支援して行きます



わたしたちの支部

水戸第4支部長 尾崎 美智子

V2石田昌宏参議院議員当選おめでとうございます 🎉

支部活動としては、定期リーダー会議の開催、地域イベントに参加しお祭り保健室（写真1）の開催は今年で6年目になりました。又、地域の議員さんとの親睦をはかり、看護連盟活動を推進し、一人でも多くの看護連盟関係の国会議員が活躍出来るよう会員とともに頑張っていきます。（看護党が出来ることが夢!）



県西支部長 上野 敏子



石田まさひろ候補者の応援でにぎわった私達の夏の陣は、令和元年7月15日海の日、筑西市の障害者支援施設すみれ園にて、街頭演説会が行われました。

当日は筑西須藤市長はじめ、国会議員 田所先生、県会議員 白田・水柿先生の応援演説を頂き、筑西市の藤沢・中座市議会議員、柳田協和支部長、国府田関城支部長、女性会会長 須藤節子様など、地域の名士の方々が大量応援に駆け付け盛り上げて頂きました。また、看護連盟からは、役員・青年部委員も多数参加し、票とり君が場を盛り上げ、愛嬌一杯に振る舞ってくれました。約180人を超える方々が参加して下さい、盛会に開催する事が出来ました。

最後に指名を受け、ガンパローコールを声高らかに三唱させて頂き、必勝を誓い合いました。

青年部委員会活動報告

関東甲信越ブロック ポリナビワークショップについて



東京医科大学茨城医療センター
青年部委員長
池田 康幸

私たち茨城県看護連盟青年部は、青年部が結成され初の関東甲信越ブロックポリナビワークショップを12月14日(土)、ホテルレイクビュー水戸にて開催いたします。目的は都道府県青年部の活動の活性化を図る事です。

今回、20歳～40歳代の若い皆様方のご参加を頂き、看護連盟の理解を深め、職場環境を良くするため、看護の未来について考えたいと思います。

イベントを通して、皆様と共に情報交換を行い、楽しいひと時を過ごしたいと思います。

今後も青年部一同、力を合わせて看護を良くするため活動して参りますので、ご協力をお願い致します。

関東甲信越ブロックポリナビワークショップ 青年部ブロック会議

『看護の未来を考える』



日時 2019年12月14日(土) 13:00～15:30
(受付 12:30～)

アドバイザー 参議院議員 高階 恵美子 先生

主催 関東甲信越ブロック協議会・茨城県看護連盟

会場 ホテルレイクビュー水戸

住所: 茨城県水戸市宮町1-6-1
電話: 029-224-2727



プログラム

【第1部】
13:00 開会式
13:10 イベント開始(各ブース15分/休憩5分)
①職場環境の意見交換
②看護連盟について
③健康体操
14:10 グループワーク「看護の未来を考える」
15:20 閉会式
15:30 閉会
【第2部】
15:30 青年部ブロック会議
16:30 閉会

癒しのコーナー



(株)日立製作所日立総合病院
看護局 助産師
綿引 寿栄

結婚し、第1子を妊娠した時から、荒れた実家の休田を借りて耕しながら、お米を毎年20数年作っています。仕事しながら無理のない程度に楽しみながら、田んぼを耕しお米を作っています。今年も美味しい新米ができました。また、古米で米麴にし、味噌を造っています。人との関わりは切っても切れない仕事なので、なおさら暑いなか黙々と田んぼの草取りをした後の青い稲の間を渡る風の心地よさ、稲も横に揺れながら気持ちいいよと言っているようで何ともいえず心地よい気分になります。稲刈りの後の田んぼで今年も終わった、美味しいお米をありがとうと言って刈り取った後の冬支度の田んぼの上の高い空と吹く風の気持ちよさ、その田んぼの土手で飲むお茶の最高に美味しいこと、そのように身近な自然を実感すること、田植え、稲刈り、杵での餅つき、石うすで引いたそばのそば打ち、味噌炊き、季節ごとの昔からの行事に癒されています。



ただいま育メン中



医療法人達生堂 城西病院
OPE室勤務 看護部主任
斉藤 修一

私は現在、3歳の息子を育てながら仕事をしています。

息子が生まれてから妻の育児の大変さを一番近くで見えてきたので、妻が仕事に復帰した後も微力ではありますが一緒に育児に参加させていただいています。二人で一緒に子育てをしながら仕事をする事で育児の大変さもそうですが楽しさや充実感を知ることが出来ていると思います。

また周囲にも育児に積極的に参加する男性スタッフも多く情報共有し、参考にさせてもらう機会にも恵まれています。子供の体調が優れない時にも職場のスタッフが理解をして協力してくださることも多く、日々感謝しています。これからも育児することの楽しさを活力にして、精一杯仕事にも打ち込んでいきたいです。



連盟からのお知らせ

11月16日(土) 看護管理研修会②

演題:「看護経験の概念化」
～エキスパートナースは現場で育つ～
講師: 横浜市立大学看護キャリア開発支援センター長
淑徳大学客員教授
教授 陣田 泰子先生
時間: 13:30～16:00
会場: 水戸協同病院

令和2年2月8日(土) 会員研修会③

演題:「リーダーの役割」
～アサーティブに伝える～
講師: キャリアコンサルタント・産業カウンセラー
須藤 昭彦 先生
時間: 13:30～16:00
会場: 東京医科大学茨城医療センター

令和元年度 茨城県看護連盟会員

日本看護連盟公認キャラクター

みんな集まれ! 楽しいよ!!

入会受付中



レンコ

カンタ

令和元年度

皆さまのご入会をお待ちしております。

- 正会員** 年会費 7,000 円 (日本看護連盟会費 5,000 円・茨城県看護連盟会費 2,000 円)
・看護協会会員であること。
- 特別会員** 年会費 7,000 円 (日本看護連盟会費 5,000 円・茨城県看護連盟会費 2,000 円)
・正会員の経歴を有し、未就業で現在看護協会に入会していない方。
- 賛助会員** 年会費 1,000 円
・看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方であれば、どなたでも入会できます。
- 学生会員** 年会費 無料
・看護学生で、看護連盟の趣旨に賛同して頂ける方。

【お問合せ】 茨城県看護連盟ホームページもご覧下さい。 <https://ibaraki-kangorenmei.jp/>

〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35 TEL: 029-225-3992 FAX: 029-232-8648 E-mail: info@ibaraki-kangorenmei.jp

東洋羽毛

睡眠セミナー 無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

＊— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —＊

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

◎医療安全対策研修、メンタルヘルス研修、学校保健委員会に対応した内容も行っています。

《テーマ例》

- ★睡眠習慣を整え、キラキラ輝く私に
- ★よりよく眠るためのヒント 睡眠6カ条
- ★体内時計を整えてよりよく眠る方法



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん



東洋羽毛北関東販売株式会社

〒310-0842 茨城県水戸市けやき台 2-19-2

セミナーに関するご相談は
お気軽にご連絡ください!

茨城営業所 ☎ 0120-461590

編集後記

第25回参議院議員選挙では、石田まさひろ議員が2期目の当選を果たしました。会員の皆さま、応援ありがとうございました。

今後の看護の発展や職場環境改善のため、皆様からの現場の声を看護連盟まで届けてください。

体調を崩しやすい時期ですので、お体をご自愛ください。

(広報担当 吉田陽子)

茨城県看護連盟相談窓口

皆様のお仕事や日々のお悩み、ご要望、
どんな些細な事でも結構です。

お一人で悩まず、ぜひご相談ください!

(匿名でも大丈夫です)

☎ 〒310-0034 茨城県水戸市緑町3-5-35
☎ 029-225-3992 / ☎ 029-232-8648
E-mail: info@ibaraki-kangorenmei.jp